

令和5年度 第4回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年1月11日（木）14時15分から16時15分まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席委員 鈴木 滋芳、齋藤 博、高橋 靖博、林 實、神谷 みち子、
箕浦 利弘、安藤 さゆり、山内 慶一
- 4 学 校 横井 靖二（校長）、岡本 綾子（教頭）、平本 智之（主幹教諭）、
伊藤 裕美（CSディレクター）
- 5 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 裕美
- 8 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、箕浦委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 9 協議事項
 - (1) 授業についての意見交換
 - (2) 来年度の学校運営について ～2学期教育課程アンケート結果をもとに～
- 10 会議記録
司会から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
 - (1) 授業についての意見交換
会議前に授業参観を行い、それについて委員から以下の発言があった。
 - ・学校全体に活気があった。6年生の外国語の授業の内容がとても進んでいて驚いた。
(山内委員)
 - ・絵や図、子供たちの意見などをモニターに映したり、タブレットを使ったりとICT化が進んでいることを感じた。
(神谷委員)
 - ・教員が大きな声で叱るという場面がなく、年間を通して教室が穏やかだと感じた。
(齋藤委員)
 - ・授業の中で、わからない事をわからないと言える雰囲気があって良いと思った。教員と子供たちとの関係性がしっかりとできていると感じた。
(鈴木委員)
 - ・4年生の廊下に掲示されている福祉の新聞に目を惹かれた。福祉を身近に感じて、学習していることが伝わってくる内容だった。
(箕浦委員)
 - ・廊下の掲示を見て、作品の説明文が個性豊かな表現で、読んでいておもしろかった。個を大切にす時代の流れの中で、自分を表現する力がしっかりと身についていると感じた。
(安藤委員)

- ・3年生の教室で、指導の中で遠州弁が飛び交うのを聞き、対話が円滑に進んでいると思った。子供たちの発表の声に少し元気がないと感じた。(林委員)

(2) 来年度の学校運営について～2学期教育課程アンケートをもとに～

各部担当教諭から別紙資料(「令和5年学校評価及び学校関係者評価」)に基づいて来年度の学校評価及び学校関係者評価について説明があり、委員から以下の発言があった。

① 「知」知育向上プランについて

- ・ICTの活用について、タブレットの活用は大事であるが、書く事で得られる能力の指導が後回しにならないか心配である。(林委員)
⇒自分の考えをノートに書く事が難しい子供が、タブレットでなら表現できることがある。また、挙手をして発表するのが恥ずかしい子供が、タブレットでなら自分の意見をアップロードするだけでクラス全員と共有できるので、抵抗なく意見交換ができるという利点もある。子供たちの実態を鑑みながら、うまく使い分けて効果的にタブレットを使用していきたい。(校長)

- ・タブレットはどの学年も定期的に持ち帰っているのか知りたい。(神谷委員)
⇒学年ごとに日にちを設定してタブレットを持ち帰り、宿題に取り組んでいる。(学校担当教員)

② 「徳」徳育向上プランについて

- ・いじめの報告件数が増えたということで、「いじめ発見ゼロ、見逃しゼロ」を目標に、しっかりと対応して件数が減るような働きかけをしていただきたい。(鈴木委員)
- ・複数の教員が子供を見守り、観察すると同時に、それを担任と共有できると良い。(神谷委員)

③ 「体」体育安全向上プランについて

- ・持久走大会を再開してほしい。校外を回るコースを走る持久走大会を、学校ボランティアや地域の方の協力を得ながら進めてはどうか。子供たちの大きな目標になるのではないかと。(林委員)
⇒学校行事として子供に順位をつけることが、本当に必要なのかを憂慮している。順位よりも自分のタイム、記録を更新していくことを目標としたい。それが生涯体育にもつながっていくと思う。これは通常の体育科の授業でもできると考えている。(校長)

- ・主任児童委員の集まりの中で、夜中にゲームをしていて昼夜逆転してしまい、朝起きられなくなって学校へ登校できなくなるケースが多いという話題が出ていた。学校で昼間しっかりと体を動かすことは、生活習慣の改善にもつながるので、体力向上に向けての取り組みをぜひ続けて欲しい。(安藤委員)

- ・運動会の春開催について検討してみてもどうか。(神谷委員)
⇒準備時間を十分に確保するという点で、本校は秋開催を選択している。行事の多い6年生の負担を考慮した上で今後も検討をしていきたい。(校長)
- ・コミュニティスクールが始まって2年目に入ったが、職員の意識はどうか。授業の準備のお手伝いや片付けの手伝い、計算カードの確認等、もっと積極的に学校ボランティアを活用していただきたい。(神谷委員)

(3) その他

◎今後の浜松市小学校体育連合の行事について

校長より来年度以降の部活動の取り組みについて説明があった。

- ・令和6年度で部会陸上記録会、部会水泳記録会を終了する。令和6年度は5年生の募集はせず、新6年生だけで活動する。30分間回泳については引き続き実施するため、希望参加という形で活動を続ける。和太鼓部については検討中。(別紙参照)

◎諸連絡

教頭より、次回の学校運営協議会は2月16日に開催するとの報告があった。

以上

